

Saga Challenged Month 2010
障害者月間 2010

11月13日 ▶ 12月12日

「バリアフリーさが映画祭 2010」 を開催します

— プレイベント バリアフリー映画試写会 —



佐賀県 障害福祉課



<http://www.pref.saga.lg.jp/>



バリアフリーさが映画祭2010



期 日：11月26日（金）～28日（日）

場 所：佐賀市（アバンセ、シアターシエマ）

内 容： バリアフリー映画の上映
監督、出演者によるシアタートーク
シンポジウム など



バリアフリー映画試写会



日 時：7月27日（火）13:00～15:30

場 所：佐賀県立美術館ホール

参加者：市町、県内各種団体 ほか

内 容：

バリアフリー映画の説明（シグロ代表 山上徹二郎）

「猫の恩返し」（スタジオジブリ作品）上映

活弁士による副音声ライブ



今回上映するバリアフリー映画とは？



- ▶ 最低限、副音声と字幕がついている映画
- ▶ 加えて、監督、プロデューサーが字幕、副音声に積極的に関わり、
 - ・ 登場人物の動きを映画の情感を損なわないように表現
 - ・ これまで表現されることの少なかった音楽や効果音を表現
- ▶ さらに、副音声に日本固有の表現形態である活動弁士を利用するなど障害のない方もこれまでになく楽しむを体験できる、障害の有無にかかわらず、誰もがともに楽しめる映画

例えば、 . . .

◆ 登場人物の動きなどを情感を込めて解説

- ・ これまでの映画（ト書き的な表現）
「ハルは手すりに寄りかかって、青空を見上げている。青空にタイトル「猫の恩返し」。バレーボールが後頭部にあたり、頭をかきながら、振り返るハル。」



- ・ バリアフリー映画

「ハルが気分転換に屋上に出てきた。昼休みの青空に真白いタイトル「猫の恩返し」。いてっ、バレーボールが頭に飛んできた。今日はついてないなあ〜。」

例えば、 . . .

▶ 笑い声やため息などの効果音を字幕で表示

- ・ 「ハハハハハ」
これまで表現されることは
ほとんどなかった。



▶ 画面に映っていない人物のセリフは、名前を字幕で表示

- ・ 「（ひろみ）今日の掃除当番代わって
くれない？おねがい。」
「ああ～、うん、いいよ。掃除当番ね。」

聴覚障害のある方には、誰がしゃべっているのかわからない。



「バリアフリーさが映画祭2010」 上映映画候補



- ▶ 劇映画『ぐるりのこと。』(橋口亮輔)
- ▶ 劇映画『THE CODE / 暗号』(林海象)
- ▶ アニメ『猫の恩返し』(森田宏幸)
- ▶ 劇映画『ニセ札』(木村祐一)
- ▶ 劇映画『おくりびと』(滝田洋二郎)
- ▶ 劇映画『酔いがさめたら、うちに帰ろう。』(東陽一)
- ▶ ドキュメンタリー映画『牛の鈴音』(イ・チュンニョル)
- ▶ ドキュメンタリー映画『老人と海』(ジャン・ユンカーマン) など





Saga Challenged Month 2010

障害者月間 2010

11月13日 ▶ 12月12日



皆様のご参加をお待ちしています

佐賀県内の障害団体と佐賀県が協働して企画デザイン

チャレンジド・リボン

Challenged・ribbon



健康福祉本部 障害福祉課(施設担当) 中島、江頭

TEL:0952-25-7064

E-Mail:shougaifukushi@pref.saga.lg.jp

<http://www.pref.saga.lg.jp>

一步前に 一步こころへ